

山形県村山市

むらやま議会だより

もっと知ってほしい、みんなの議会

-2026-
5.1
vol.129

令和8年
3月定例会



TOPICS

- ◎ 令和8年度予算
- ◎ 新生活への抱負



西郷認定こども園
閉園式



村山市議会



村山市議会ウェブサイト▶



クト総額4億1,600万円 力ある村山へ 3,000万円

3月 定例会

令和8年第2回定例会は2月26日から3月19日までの会期で開催され、新年度予算などを審議しました。

新年度予算のほか、条例の一部改正など22件が提案され、新年度予算と補正予算は特別委員会に付託し、全議案原案のとおり可決しました。

葉山学園整備事業

4億6,335万円



令和10年度開校をめざす、西部地区義務教育学校の改修工事、設計を行うものです。

保育施設等給食費無償化 1,725万円 小学校給食費無償化 5,535万円



給食費を無償化し、子育てする保護者へ支援するものです。

空き家対策事業

2,243万円



老朽危険空き家の解体の補助、また空き家バンクのVR内覧機能を導入し利活用を推進するものです。

鳥獣被害対策事業 791万円 ・うち不要果樹伐採補助金 80万円(40本分)



クマなどの出没、被害の増大を受け、猟友会捕獲実施隊への支援を強化します。また、住宅周辺の不要果樹の伐採をすすめます。

令和8年度
予算



子育てスマイルプロジェクト 受け継がれる魅

一般会計

181億

気になる！
新「道の駅」



食のテーマパークを目指します。



村山市公式キャラクター
ムララ



大沢川沿いの桜(駅西)

特別会計	金額
国民健康保険事業特別会計	24億3,626万円
財産区特別会計	76万円
介護保険事業特別会計	29億9,496万円
後期高齢者医療事業特別会計	4億9,149万円
企業会計	金額
水道事業会計	10億7,116万円
下水道事業会計	15億3,049万円

道の駅整備事業



3億6,134万円

令和11年春の開業にむけ、測量設計や工事などを行い、魅力ある村山の拠点整備をすすめます。

楯岡まちなか整備事業



3億322万円

都市再生計画をすすめ、街路、道路などの整備を行い、防災など安全なまちを構築します。

3月 補正予算

一般会計予算
総額

7億3,399万円を追加し、 215億3,341万円



公共施設等整備基金積立金

1億2,860万円



今後の公共施設整備のために備えるものです。



予防接種事業

640万円



带状疱疹予防接種等が増えたためです。



担い手確保・経営強化支援事業費補助金

4,429万円



農業の担い手の育成や確保に向けた取り組みなど経営強化支援事業補助金です。



この背景は

大久保北山の桜

(トンガリ屋根には
しあわせの鐘があります)

議員発議

・発議第1号

村山市基点レクリエーションセンター条例の一部を改正する条例に対する附帯決議

クアハウス基点の料金設定に際しては、利用実績やコスト構造に基づくデータ分析を行ったうえで決定すること。引き続き健康増進と市民中心の運営方針を堅持し、利用者のニーズに応じたサービス提供を継続すること。

・発議第2号

中東情勢の緊張緩和と平和的解決を求める決議

米国とイスラエルによるイランへの攻撃は国連憲章と国際法違反であり、村山市議会は強く抗議する。

中東地域における軍事衝突の激化は、世界の平和と安定を脅かすだけでなく、エネルギー供給や物価高騰など国民生活に重大な影響を及ぼしかねない。日本政府は、国際社会と連携しつつ即時停戦と対話再開に向けた外交努力を主導することを求める。

審議結果報告

(3月定例会において賛否の分かれた議案についてのみ記載しました)

議案等の名称	議員名	議決結果	市政・公明クラブ					市政クラブ					改革クラブ	無党派	賛成	反対		
			松倉慶子	田中正信	矢萩浩次	石澤祐一	大山正弘	秋葉新一	細矢清隆	森直也	瀧田順子	柴崎亮太					高橋菜穂子	吉田創
市長提出 第17号 村山市乳児等通園支援事業に関する基準を定める条例について		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	13	1
市長提出 第21号 村山市基点レクリエーションセンター条例の一部を改正する条例について		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	13	1

審議討論

議案第17・21号について
中里芳之議員より
反対討論がありました。

動画はこちら→



議長は可否同数の場合以外は採決に加わりません。 [可] = 可決 [否] = 否決 [○] = 賛成 [×] = 反対 [欠] = 欠席 [退] = 退席 [議] = 議長 [裁] = 裁決

税金の使い道の『最終チェック』

予算特別委員会は本会議において設置され、付託された議案は、令和7年度一般会計補正予算及び国民健康保険事業などの特別会計補正予算5件と令和8年度一般会計予算など7件です。税金の使い道の最終チェックは議会の使命であり、予算審議は本市の「将来の姿」を描く作業です。議員の質疑と各分科会での予算案に対する意見・要望を掲載しました。



動画はこちら

子どもの自立支援事業費について

松倉 慶子

Q 子どもの自立支援事業「さぼてん塾」の講師謝礼について伺う。継続事業であるが毎年の予算金額にばらつきがある。年度による変動の理由は何か。

A 講師には3通りの支払い方がある。また、令和5年度より「さぼてん塾」卒業生による講師としての参加も変動の理由になっている。

Q 人員不足の懸念もある。物価高騰を考慮した謝礼金額の増額は検討されたか。

A 今後、検討していく。

森林地番図作成業務委託料について

石澤 祐一

Q 森林環境贈与税での事業として、令和8年度からの森林地番図作成業務委託の概要は。

A これまでは、地籍調査をしていないため所有者が自分の山林の所在地がわからず、森林整備を行う場合にも、所有者の把握や区域の測量に時間がかかり森林整備が進まなかった。

県では、航空デジタルレーザー測量のデータを活用して、解析データを作成した。市ではデータの提供を受け、地籍調査が入っていない箇所を地番図を作成するものである。令和8年度は9・5km²で3力年かけ市内全地域を行う予定である。

任意予防接種委託料について

森 直也

Q 任意予防接種委託料のうち高齢者に対する「带状疱疹ワクチン接種」の対象者とその効果について伺う。

A 带状疱疹の発症予防、重症化、後遺症予防のための費用助成を市独自で行うものである。

65才以上の高齢者の約4900人が対象で、接種率は3%の150人を予定している。

効果として、経済的負担の軽減と接種機会が増えること。また、長期に渡ることがある神経痛の重症化や生活の質を低下させる後遺症の軽減を図ることが期待される。

市営バス運行業務委託料について

阿部 正任

Q 市営バスの運行は、交通手段を持つたない高齢者や学生の通院・通学、買い物などになくはない交通手段である。

ここ4〜5年は、ほぼ同額の委託料予算がつけられている。近年の人員費の引き上げや物価高騰、特に燃料費の高騰は運送事業者に影響が大きい。この状況の中で、令和8年度も7年度同様の運行計画を行えるのか。

A この事業は、令和4年度から8年度までの5年契約となっているため、前年同様の運行計画で行う。

給食費用負担軽減交付金について

吉田 創

Q 給食費用負担軽減交付金とは。

A 国2分の1、県2分の1の割合で交付し、小学校給食費の児童1人あたり月額5200円支援する。

Q 小中学校の給食費と保護者負担は。

A 小学校は1食370円だが無償化になる。中学校は440円のうち350円が保護者負担となっている。

Q 中学校を無償化した場合費用は。

A 年間186回・生徒約450人で約3680万円かかる。

Q 今後無償化する予定は。

A 段階的に検討し、国の動向に沿って対応する。

若者交流(同窓会)補助金(消耗品費)(中学生への熊鈴配布)

中里 芳之

Q 若者交流(同窓会)補助金は、①本来の目的から外れた会合に使われないか、②事業効果の評価方法を伺う。

A ①参加者の集合写真の提出を求め、②市のSNSへの登録人数などで確認していく。

Q 小中学生に熊鈴を配布するが、①遭遇時の対処法の指導、②鳥獣問題の原因について伺う。

A ①各学校に対応マニュアルを配布し指導に取り組む。②背景を考慮することは大切。理科や総合的学習で学ぶ。

民間賃貸住宅建設支援事業について

高橋 卯任

Q 事業の概要を伺う。

A 民間事業者による賃貸住宅建設に対して支援を行うもの。

Q 事業の目的は何か。

A 市内では、多人数世帯や子育て世帯が希望する3LDKクラスの賃貸物件が著しく不足している。また既存物件は築年数が経過したものが多く、入居者の求める物件が少ない状況だ。ニーズに合った賃貸住宅の建設を行う事業者に対し補助金を交付することで、賃貸住宅建設を促し、定住人口の維持拡大を図ることを目的としている。

猫不妊去勢手術費補助金について

柴崎 亮太

Q 当初予算ベースでの増額の理由は。

A 制度の認知と指導により申請件数が伸びているため。

Q 市内の状況は。

A 不適正な多頭飼育者に重点を置くことにより徐々に解消に向かっていく。地方自治体の大きな役割は適正飼養に対する普及啓発活動である。今後引き続き関係部局との連携を取りながら問題の解決はもちろん、新たな不適正飼養者が増えないように取り組んでいきたい。

市民目線で予算案を厳しく審査

総務文教分科会

健全な財政運営

「新・道の駅」の建設や教育施設の整備で膨大な投資費用が必要となる。国・県からの補助金や交付金の活用、有利な条件での起債など財政資源を多方面から確保し、引き続き健全な財政運営の維持に努めること。

市有財産の管理

遊休化した土地などの現状を定期的に把握し、市民に危険が及ぶことのないよう適切な維持管理をすること。また、地域や市民に具体的な利益をもたらす資源となるよう効果的な活用を望む。

葉山学園整備事業

近年の国際情勢の変動に伴う資材費などの高騰により事業費の増大が見込まれる。財政部局との情報共有をはじめ、庁内の横断的な連携体制を強化し、円滑かつ確実に推進すること。

防災マップ作成

現在の防災マップは、作成から7年が経過しており、その間に中小河川の浸水想定区域の追加や指定避難所や避難場所の変更があった。市の実態・実情に即した防災マップにし、市民の防災意識の一層の向上、安全確保が図られるものとする。

消防施設の更新

消火栓・防火水槽などの消防設備については、災害時にその機能を十分に発揮できるように、定期的な点検の徹底と点検結果を適切に把握するとともに、老朽化した設備の計画的な更新を進めること。

登下校時の安全確保

昨年以降クマの市街地出没が頻発しており、児童・生徒の登下校時における安全確保対策が急務となっている。熊鈴などの導入に加えて、遭遇時に取るべき具体的な対応策など児童・生徒への十分な指導を実施すること。

産業厚生分科会

休日診療所

地域全体の健康維持に大きく貢献している一方、時間帯による患者数の偏りや、施設老朽化が進んでいることから、今後の休日診療所の在り方について慎重に検討すること。

生活保護世帯エアコン設置事業

設置に際し、対象世帯の現場確認を実施し、適切な機種選定を行い予算を超えた場合は利用者の自己負担とならないようにすること。光熱費高騰で利用者が使用を控えないよう配慮すること。

中学生スタート応援券

入学準備に活用できる商品券を支給しているが利用期限が3月末に設定され、取扱店舗が限定されているため現金支給を望む声がある。支給方法の見直しを検討すること。

観光客数の増加

ナショナルジオグラフィックが選ぶ「2026年に行くべき世界の旅行先25選」に、日本で唯一山形県が選出されている。この評価を好機と捉え、観光客のニーズ把握に努めるとともに、観光資源のブラッシュアップを図りながら地域活性化へとつなげる。

小型除雪機購入支援事業

近年、除雪機の市価が上昇傾向にあることから、補助率の引き上げ及び支給上限額の増額について検討すること。

遊休農地対策事業

遊休農地や耕作放棄地の増加は、地域社会や環境にまでさまざまな影響を及ぼしている。助成の内容や金額について再検討し、総合的かつ効果的な解決策の策定・実施に向けた取り組みを進めること。



子どもの育ちを真ん中にした議論を

高橋菜穂子 議員



動画はこちら



- Q** コミュニティスクール制度を令和8年度より導入するが、その目的と統合後の進め方は。コミュニティスクール制度は、地域社会と学校と共同で子どもたちを育んでいこうとする制度である。現在も地域の方の協力を得て体験活動などが潤沢に行われているが、統合を控え、今後も継続していくために、学校運営協議会を設置し、地域学校協働本部を立ち上げ、調整役としてコーディネーターの配置を考えている。
- Q** 児童保育の利用率が高学年から低くなる。子どもたちの平日の放課後の過ごし方について考える必要があるのではないか。
- A** 子どもたちが近年、忙しくなったと感じている。学校においても、教員の働き方改革などもあり、放課後の活動を学校で行うことは困難。高学年の子どもたちは児童だけで自宅で過ごしているものも考える。実態を調査しながら、検討していきたい。
- Q** 本市の投票率は高い状況だが、若年層へのアプローチが重要であると考え。今後の取り組みは。若年層の投票については、はじめての投票の際の案内やポスターコンクールを実施している。育成会のお祭りの際に、子どもも一緒に投票できることを周知したところ反応が良かった。今後、家族とともに子どもが投票所に来た際に、記念品を渡す取り組みを行う。
- Q** 主権者教育について、議会も学校と協力していきたいと思うがどうか。
- A** 子どもたちが成長に合わせて、自分の判断ができるようにしていくことが重要だと考えている。注意を払いつながりながら、検討したい。



放課後子ども教室「わくわく太陽塾」の活動

若者の人口増に向けた取り組みについて

田中 正信 議員



動画はこちら



- Q** 本市の現状は、若い女性の転出が多い。それでは、地元に残った男性は結婚が難しい。当然子どもは生まれにくい。このまま人口減が進まないように、あらゆる対策を講じ取り組んでほしい。
- A** 人口問題は、避けて通れない本市の最重要課題である。本市が重点的に取り組んできた「子育てスマイルプロジェクト」をはじめ、あらゆる対策を講じ取り組む。
- Q** 移住希望者への相談体制などについて伺う。
- A** 移住相談やお試し居住を随時受け付けている。先輩移住者との面談や農業体験などを実施し、効果が得られているため、今後も継続して取り組む。
- Q** 雇用創出を目的とした「特定事業協同組合」を設立してはどうか。本市は「農業」が基幹産業だが、冬期間は仕事がない。その間を、除雪作業や福祉あるいは製造など、さまざまな仕事に就いてはどうか。
- A** 先進事例を聞いたが、さまざまな課題があるという。さらに研究したい。
- Q** ふるさとに寄せる「ふみ展（手紙展）」を開催し、「冊子」を作ってはどうか。
- A** その効果は県外に出ている子どもたちのUターンを促す。また、関係人口の増につながるのではないかと。前向きに研究したい。



移住・定住ハンドブック 村山に会いに来ませんか？

外国人労働者との 共生が必要ではないか

阿部 正任 議員



動画はこちら



- Q** 市内でも人口減少などにより産業全般、介護施設での働き手不足は深刻なものとなっている。地域の経済や生活を支えるために、海外から技能実習生の介護職員として来日している姿を見かける。現在、市内の外国人技能実習生のうち介護職の受け入れ状況を伺う。
- A** 現在は96人が市内10事業所で働いている。そのうち福祉施設では4施設で14人を雇用している。8割が東南アジアから訪日している。また、宿泊滞在先として事業所借上げの賃貸住宅や寮を設けている。
- Q** 市内への転入時、日常生活で困難を抱えやすいゴミ出しのルールや公共交通、医療など生活や市内催し物情報などを提供しているか。
- A** 窓口来庁時、付き添いの方を介して防災マップ、ゴミの分別表などを渡している。スマホの翻訳機能なども用いて、一人ひとりに寄り添った対応を心掛けている。
- Q** 彼らも地域の生活者としてとらえ、安心・安全と共生社会の実現に向けた取り組みが必要ではないか。
- A** 以前と異なり、最近では工場などに勤務し寮で生活する労働者が増加しているため、対応には工夫が必要である。ほかの市町村の例を勉強しながら、住みやすく日本の印象が良くなるようにしていきたい。



体操を指導する技能実習生

このままでいいのか 公共交通 !!

瀧田 順子 議員



動画はこちら



- Q** 最新の県政アンケートによると、『山形県に住み続けたいと思わない』と回答した割合が11%となり、過去最高を記録した。その理由として、公共交通をはじめとする交通の利便性の低さがあげられている。人口減少対策として公共交通をどのように考えるのか現状と課題を伺う。
- A** 現在市営バスは、4路線ある。利用人数が少ない路線については、バスの小型化や乗合タクシーなどの代替手段を検討していく。
- Q** 乗合タクシーの周知と具体的な取り組みを伺う。
- A** 乗合タクシー利用区域は5区域、予約を受けた際の効率化を図る理由から、現在利用予定のない方にも登録を勧めている。乗合タクシーは、一度利用するまでのハードルが高いという声があり、昨年12月に大久保地域にて出前講座を開催した。今後も出前講座などを通じて、多くの方から利用してもらえる乗合タクシーを目指していく。
- Q** 今後の公共交通の取り組みについて伺う。
- A** 昨年9月総務文教常任委員会から提出された政策提言を基に、市民が使いやすいよりよい公共交通になるように進めていく。
- Q** 住み続けたいと思う市民の公共交通をどのように考えるのか伺う。
- A** 時代に合わせて対応を行っている。市民のニーズに合わせて応えていく。



発車オーライ!!乗合いタクシー

訪問介護事業所への 独自支援を

中里 芳之 議員



動画はこちら



Q 全国調査では69・8%の医療機関でマイナ保険証に関するトラブルが起きている。紙の保険証復活や資格確認書の全員交付が必要ではないか。

A 小さなトラブルはあると思うが大きなトラブルの報告はないので、様子を見て考える。

Q 紙の保険証廃止後、納付相談の機会が減少している。未納者への対応を積極的に、機械的な対応にならないように要望する。また、滞納者は医療窓口で一旦10割負担で支払い、事後に市から7割分の特別療養費の支払いを受けることになった。申し出があれば3割負担で受診できるようにすべきではないか。

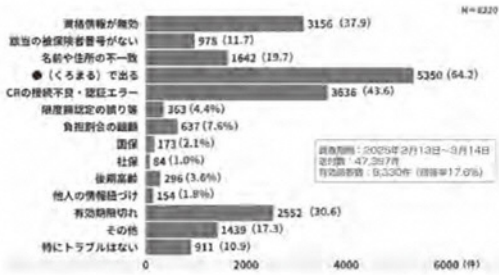
A 特別療養費の事前通知に同封するパンフレットを見直し、必要があれば書き加える。

Q 自公政権による介護報酬引き下げで、訪問介護事業所の倒産が激増。①事業所の実態調査と、②それを踏まえた市独自の支援策を。

A ①5社中3社が赤字経営。今回は電話で聞いたが、訪問などで把握していく。②県や国と連携していく。

Q 高市政権は、介護利用料2割負担の対象拡大、ケアプランの有料化、要介護1・2の「生活援助」の自治体への丸投げをすすめるようとしている。計画中止と国庫負担増を国に要望を。

A もう少し精査して国には適宜対応してもらいたい。



マイナ保険証のトラブル状況について
(全国保険医団体連合会調べ)

今後の市内開業医と 北村山公立病院の展望は

吉田 創 議員



動画はこちら



Q 人口減少により地域医療の維持が難しくなると考えられるが、市内開業医の診療科数、医師数、医師の平均年齢と北村山公立病院の診療体制は。

A 市内開業医は内科10、小児科2、耳鼻咽喉科1、皮膚科1、整形外科1、医師数は20名、平均年齢は63歳。公立病院は17診療科、医師22名体制である。

Q 市内に眼科、産婦人科がないことの認識は。

A 眼科閉院の影響は、市外の眼科へ通院しなければならず、市民から「不便だ」との声がある。眼科医の誘致に向けて取り組んでいるが、現状難しい。引き続き働きかけを行う。産婦人科の開業は、人口の少ない地域では難しい。

Q 眼科は今後も需要が見込まれる。また、開業医の高齢化により他診療科の閉院も懸念される。地域医療維持のため、事業継承支援や若手医師の開業支援制度の創設を。

A 医師確保に向けた情報収集を進めながら開業医誘致を検討する。引き続き地域医療の維持に努める。

Q 市内開業医と北村山公立病院の連携や役割分担、将来の地域医療の展望は。

A 地域医療を支えていくため、今後も現在の体制を維持し、医療機器更新や診療体制の充実を進める。医師確保は重要課題であり、関係機関と連携し確保に努め、公立病院を中心に地域医療を守っていく。



こんにちは赤ちゃん

会派視察

●市政クラブ

令和8年1月28、29日
東京都

～村山市の未来のために～

学びを市政に活かします

楽天市場

●1月28日 ●世田谷区

●ふるさと納税

ふるさと納税は地方自治体の重要な財源であり、本市では米への依存度が高い現状です。楽天ふるさと納税は市場で大きなシェアを持ち、AI活用や楽天経済圏の強みを生かしています。本市の目標達成には、米以外のジャンル拡充と事業者開拓が課題です。成功事例では「売れるものを作る」戦略で地域活性化を実現しており、本市も寄附金のリピート率向上のために、返礼品のジャンル開発拡大、既存返礼品の強化、市役所・事業者・楽天の三位一体での取り組みが求められています。寄附金の有効活用による地域創生が重要と感じました。



楽天市場での学びを胸に未来を考える



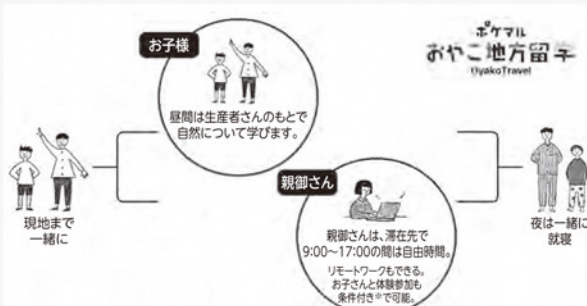
株式会社雨風太陽

●1月28日 ●渋谷区

●関係人口創出

株式会社雨風太陽による「関係人口」創出支援の説明を受けました。「都市と地方をかき混ぜる」をミッションに、ポケットマルシェや親子地方留学などの事業を展開しています。

近年は、国が推進する「ふるさと住民登録制度」を軸に、自治体向けの関係人口創出を支援しています。本市の人口減少などの課題に対し、出身者へのアプローチや「村山ファン」の育成、プロジェクト実践を通じた地域活性化策が提案されました。単なる人口増に留まらない、多様な関わり方による持続可能な地域づくりが重要であると感じました。



総務省

●1月29日 ●千代田区

●ふるさとと住民登録制度

「ふるさとと住民登録制度」は、人口減少下の地域で担い手を確保するため、住民以外の「関係人口」を可視化・育成する制度です。アプリで誰でも登録できるベーシック登録と、年3回以上の地域活動を要件とするプレミアム登録の2種類があります。登録証で地域貢献を可視化し、交通費補助などのサポートを提供します。国が共通システムを開発し、モデル事業で運用を具体化し、全国展開を目指しています。



ふるさとと住民登録制度を学ぶ

葉山中学校
いさかめ はるき
生亀 春樹さん(富並)



中学校でつけた力で、
高校をまじめに楽し
く新生活をがんばる。

富並小学校
のぶい
阿部 乃亜さん(富並)



生活リズムを改め、
早寝早起きをして元
気に中学校生活を送
ります。

富本小学校
えま
青木 絵馬さん(富本)



勉強で、学年1位を
目指して本気でがん
ばりたいです。

**新生活への
抱負**

4月から
新たなみちへ進む
希望に満ちた若者の
抱負をお届けします。

楯岡小学校
のりさ
佐藤 理沙さん(楯岡)



新体操選手になるた
め、つま先や手先ま
で意識した練習をす
る。

戸沢小学校
ゆり
大沼 優理さん(戸沢)



中学校に入ったら、
数学や部活をがんば
りたいです。

楯岡中学校
たいご
板垣 太悟さん(西郷)



部活と勉強の両立を
するために、オンオ
フの切り替えを意識
します。

西郷小学校
くるみ
板垣くるみさん(西郷)



勉強はもちろん、新
しい友達との人間関
係づくりをがんばり
たい。

大久保小学校
けい
保科 慶さん(大久保)



定期テストで高得点
を取れるように、予
習と復習を頑張りた
いです。

袖崎小学校
あづき
平山 紫月さん(袖崎)



私は英語をがんばり
たいです。特に書く
ことに力を入れたい
です。

村山産業高校
あき
平山 敬大さん(大倉)



自衛隊での新しい生
活が楽しみです。自
分を鍛え、人の役に
立ちたい。

村山産業高校
にほ
須藤 仁瑚さん(楯岡)



少しでも早く仕事に
慣れ、信頼される人
材になりたいです。



※学校は3月時点の在学
校(五十音順)

楯岡小学校
あき
矢萩 湊太さん(楯岡)



プログラマーになる
ため、生成AIやプロ
グラミングを研究し
ます。

楯岡中学校
まこと
三澤 真綾さん(楯岡)



後々後悔しないよう
に予定を先に把握し、
行動することです。

葉山中学校
れな
松田 恋奈さん(大久保)



村産の流通ビジネス
科で学べる、簿記の
授業を頑張りたく
いです。



～ 愛犬「アン」と安全安心パトロール ～



なかざと つよし
中里 剛さん
(戸 沢)

退職したら犬を飼いたいと思っていましたが、一昨年1月その時が来ました。山形動物愛護センターから、保護されていた推定4歳のメスの柴犬を譲り受けることになったのです。以前飼っていた我が家の猫は雄雌関係なくヤロと呼んでいたのですが、私はヤロ、妻はわんこちゃんと呼んでいます。

私は交通安全協会の役員をしていますが、ヤロの朝の散歩と交通安全の立哨指導の時間帯が重なるため、そんな時は散歩代わりに交差点と一緒にいき、通学する小学生へ交通安全を呼び掛けていました。そのような活動が認められたのか、昨年「むらやま安全安心パトロール犬」の委嘱を受け活動することになりました。

主な活動は、朝晩の散歩で地区の皆さんと触れ合ったり、交通安全県民運動期間の普及活動をはじめとする各種活動に参加しています。なお、パトロール犬の時は安全安心の「アン」と芸名で呼んでいます。



安全安心パトロール犬「アン」



元気にパトロール



頼りになる相棒

〈表紙写真〉西郷認定こども園 ～ Closing Ceremony ～

昭和51年 児童館を熱望する地域の声に応え 河島に開館
平成21年 旧西郷中跡地に新児童センター移転
平成30年 認定こども園へ移行

50年もの間、地域子どもたちをあたたく、やさしく育ててくれたこども園が3月で閉園しました。

一般開放には多くの親御さん方が集い、パフォーマーたつみさんの大道芸に、子どもたちは歓喜！大歓声！みんな笑顔でとても和やかな雰囲気包まれフィナーレを迎えました。



広報広聴委員会

委員長

吉田 創

副委員長

瀧田 順子

委員

矢萩 浩次

阿部 正任

高橋 卯任

森 直也

松倉 慶子

(田中 正信)



若者よ、大志を抱け！

別れと出会いの春、夢と希望を胸に秘め、新たなスタートへの意気込みは大きな可能性を感じます。

思いっきり夢に突き進んでいけるよう、市議会として応援していきます。

議員の辞職



田中正信議員は4月3日付で辞職しました。